



秋晴れの中

# コスモスの 花祭り

(下稲葉 記事P13)

## 主な内容

- 第7次海外行政視察団・視察報告 2~3
- 緑花祭記念フェスタ 4~5
- 第3回ファミリー体育祭 6~7
- 町職員給与等のあらまし 14~15

# 『より充実した高齢福祉社会にするために』

## 第7次海外行政視察団が欧州3カ国を歴訪

清水町長を団長とする第7次壬生町海外行政視察団24名が、9月4日から13日までの10日間、イタリア、スイス、フランスの高齢者福祉の現状を視察し、国際的な認識と理解を深めてきました。

### イタリア・スイス・フランスを視察して



ローマ・サンピエトロ広場に於て

第7次海外行政視察団は、9月4日から13日までの10日間イタリア・スイス・フランスの3カ国を視察してまいりました。

今回の視察の目的は、高齢社会の到来となった21世紀を迎え、高齢者をささえる諸政策の中、『高齢者福祉』特に介護の問題に対し海外の現況を見開き国際的な理解と認識を深め本町の福祉行政さらには新しい町づくりの推進に役立てることを目的とした視察であります。

#### イタリアの社会背景も

#### 人口の少子高齢化

最初の視察地はイタリアのローマ市郊外にある老人施設「ラ・メ



高齢者福祉施設「ラ・メリティアナ」

リティアナ」を訪問いたしました。『日時計』という意味の施設は30名が入所し、常に満室の状況という人気のある民間施設であります。

入所費用は部屋の広さや、介護の程度で決められ、日本円で15〜25万円ということでした。200年前の修道院を改装した施設内は趣があり、歴史ある古い建物をうま

く利用している古都ローマならではのものと思います。

イタリアも人口の少子高齢化という社会背景があり、家族の介護負担が多くなり高齢福祉の状況は厳しいようです。この様な民間施設も今後増加すると思われました。



イタリア「ラ・メリティアナ」の入所者たちと

#### スイスは高齢福祉と環境問題に取り組んでいる

次にイタリアからスイスへ山越えし、マッターホルンを抱くツェルマットを訪れ、この町の老人施設を視察致しました。町の中心地に施設や学校があり高齢者を尊敬し子供を大切にしている町の施策が何れ、施設のロビーではお茶や食事が出てきて、町の人達が気軽に訪れる開かれた施設となっております。有料の老人施設なので、入所料は年金で賄うシステムです。医師5名が日替りに対応し入所者が安心出来る手厚いシステムが整っております。

又、この町は観光・酪農が中心

となっており、環境汚染防止のためガソリン車の乗り入れは禁止され、電気自動車と馬車が交通手段となっておりました。町の中を歩くとゴミの分別収集も驚くばかりに徹底しており、食物は飼料、花など植物は肥料にリサイクルされて、住民の協力のもとクリーンな町づくりを進めており、大変参考になりました。



スイスツエルマットの老人ホームの施設長

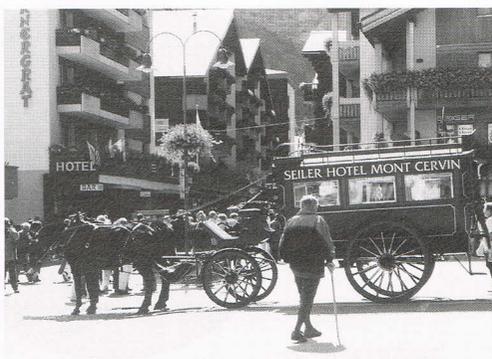


入所されている皆さんと交流  
日本の紙ふうせんで遊ぶ  
(シエルマットの老人ホーム)

最後に訪れたフランス・パリ市郊外の老人施設「フオンダシオン・ロゲ」は病院に併設され400床という大規模な公立施設です。入

**フランスは、日本の介護保険に近い考え方が導入されている**

ツエルマットの街なみ(馬車)



フランス・モンマルトルの丘の街なみ

所者の平均年齢は85歳、フランスでは、80歳以上の50%は施設に入所することです。施設内は広く明るいと思いましたが建設から20年以上たち、段差解消や全室個室化などの課題に取り組んでおりました。入所すると、医療費は健康保険、滞在費は介護状況にて自分の年金と家族の負担からとなつ



フランス「フオンダシオン・ロゲ」の研修風景

てますが、今後滞在費の介護費用は社会保障制度で賄ってゆく方向とのことでした。施設は都市部より地方のほうが空きがある傾向で、民営の施設が増えているようです。在宅者に対しては配食・訪問看護・書類作成の援助などがあり、日本の介護保険に近い考え方でした。

以上社会背景の異なる3カ国の諸施設を視察し、『高齢福祉』特に介護の施設について個々の人生設計や希望を柔軟に取り入れた施策と地域住民の関わり方を見聞することができました。本町においても、すべての高齢者が生きがいを持って生活できるような高齢者対策の推進を図り、健康で活力にあふれ共に長寿を祝う町づくりを進めてゆくうえで大変参考になった視察でありました。

また、団員の皆さまもそれぞれ収穫の多い視察であったことと思いますが、今後も本町のまちづくり事業に積極的にご参加くださるようご期待申し上げます。最後に視察研修期間中、副団長さんをはじめ各団員の皆さまのご協力をいただきました。無事帰国できましたことを深く感謝申し上げます。

第7次壬生町海外行政視察団  
団長 清水 英世

**第7次海外行政視察団  
団員名簿(24名)**

団長  
副団長  
団員

事務局

- |       |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |       |      |
|-------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 清水 英世 | 伏木 良平 | 小倉 武 |
| 清水 英世 | 伏木 良平 | 小倉 武 |

# うれし たのし いっぱい フェスタ みぶ

主催者あいさつ▶



花苗無料配布



開催期間中の休日や祝日には大勢の家族連れが訪れ、秋のイベントを満喫していました。

また、最終日の14日には、陸上競技場で、第3回壬生町ファミリー体育祭が行われ、各自治会きつての精銳が勢揃いし、熱い戦いが繰り広げられました。



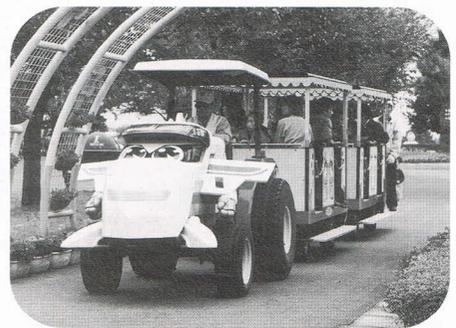
10/6

壬生中生の合奏と合唱で迫力のあるオープニング

昨年行われました、第17回全国都市緑化とちぎフェア・マロニエとちぎ緑花祭2000を記念して、10月6日から9日間の日程で、「緑花祭記念フェスタ・みぶ」が開催されました。

開会式は、壬生中学校の合唱部・吹奏楽部の迫力のある演奏で開幕しました。このイベントでは、歌謡ショーやパフォーマンスショーなどがステージ上で行われ、陸上競技場では、大きな「ファファ」を5台設置し、親子で遊んでもらえるような、盛りだくさんの内容でした。

“ファファ”は  
ちびっこの人気の的▶



ヒカリアンもフル稼働!! ▲



9月30日に行われたガーデニング教室 ▲

ものまねショーも  
大盛況!!  
(まねだ聖子)



第17回

全国都市緑化とちぎフェア開催記念事業

# 緑花祭

# 記念

10/8



▲壬生寺保育園園児達の円仁太鼓

10/7



▲レクリエーション大会 (スポーツチャンバラ)



▲仮面ライダーアギトショーに子供たちも大満足



◀チェリッシュライブ



▲約3,000人を魅了しました

秋晴れの中  
憩いのひととき

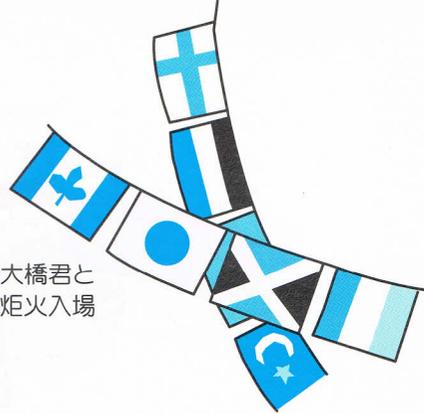


10/13



▲壬生町文化協会日舞部の演技





壬生中大橋君と  
葭葉くんの炬火入場



▲ お父さんと一緒にゴールをめざせ!



▲ 上田チーム 朝日さん親子の選手宣誓



▲ 壬生中陸上部を先頭に入場行進

# 大逆転!! ミリー体育祭 チームが見事優勝

昨年行われた第17回全国都市緑化とちぎフェアを記念した第3回ファミリー体育祭が、秋晴れのもと、町内62自治会61チームの参加で行われました。総勢4,000人が参加した総合公園陸上競技場では、各自治会応援団の声援の中、9種目で熱戦が繰り広げられました。またオープン競技のウルトラクイズでは、壬生町に関する問題が出題され25名が勝ち残りました。

気になる成績は、六美町南部チームが見事優勝の栄誉に輝き、準優勝は総合得点では同点で、入賞回数が多かった上新町チーム、三位には上表町チームと続きました。



▲ 応援にも熱が入る



▲ 優勝の六美町南部チーム



▲ ウルトラクイズ (オープン競技)



▲ 入賞チームの表彰 (上位6位まで)



▲ 準優勝の上新町チーム



◀ 二人三脚はちょっときつい!



▼ タイヤをうまくリレーして、3人でゴール

▲ ボールが落ちないようバランスをとって



ピストルの合図でスタート「阿固るかな?」



(混合リレー)若い人にはかなわない!

# 熱戦! 接戦?

第3回

## 壬生町フア 六美町南部

成績表(1~9位)

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9
チーム名	六美町南部	上新町	上表町	下表町	安塚三	馬場	落合	万馬	壬生下馬
得点	40	35	35	34	33	32	32	32	31

注: 種目別上位により順位決定 (欄外)



①



②



③



▲ 足がもつれる~!!

★アトラクション

- ①太極拳演武 (壬生町太極拳協会)
- ②マーチングバンド (くにや幼稚園園児)
- ③かんぴょう音頭 (壬生町かんぴょう音頭保存会)



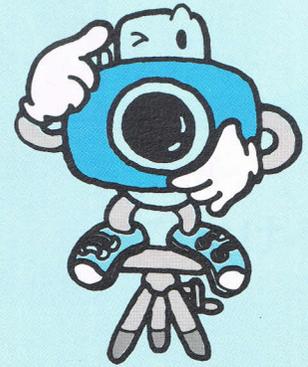
花のステージ  
◀ 20人乗り切れるかな?



# 活動中!

ただいま

29



## みんなの 広場

皆様のご応募を  
お待ちしております!

### 施設通所者と 余暇を楽しく 過ごしています

青年サークル (会長 大橋祥子<sup>まちこ</sup>)

みなさん、こんにちは!! 青年サークル「クラブ」です。私達青年サークル「クラブ」は、福祉施設通所者が、福祉作業所や施設への通所のない土曜日や日曜日といった休日にも楽しく過ごせるように、毎月1回レクリエーションやダンスなどの体を動かすことや、頭を使

うこと、そしてたまには美術の世界へ足を踏み入れてみるなどして、チョットとした余暇時間をみんな楽しく過ごしています。

また、この他に壬生高JRC部との交流や、社会人・学生ボランティアの養成も同時におこなっています。現在ボランティアを含め、45名で活動しています。

10周年を迎えた今年は、ダンスやゲームなどのレクリエーションに限らず、那須方面の1泊旅行やろまんちっく村へのお出掛けなど幅広い活動に取り組んでいます。また今年の夏から、幼児・児童・生徒など18歳以下を対象としたキッズ「クラブ」をつくりました。現在会員は12名。現役保母さんや経験のあるボランティア数名がお手伝いをしています。青年サークルと共に会員・ボランティアを随時募集しています。少しでも興味のある方は遠慮なく覗いてみてください。お待ちしております。

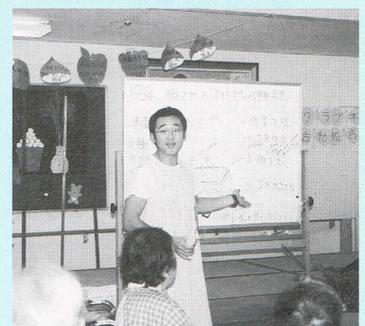
場所 町保健福祉センター1F  
ホール

活動日 青年 毎月第2土曜日  
キッズ 毎月第4土曜日

9時30分〜11時30分  
問合せ 壬生町睦作業所長嶋まで  
☎82-6174

## がんばれ

社会人 (No.25)  
社会福祉法人栃の木会  
老人保健施設 みなと荘  
しんいち  
中村 臣一さん



園芸療法士を目指す中村さん

社会福祉法人みなと荘は、約50人ほどの痴呆等高齢者をかかえるリハビリ施設です。入所者はここでリハビリを3ヶ月〜6ヶ月受けることとなります。

みなと荘介護福祉士の中村臣一さんは、高校時代は地元福祉施設があることすら知らなかったそうです。妹さんの影響で、急に介護に携わりたいと思いつき、福祉専門の学校に入学し介護福祉士の資格を取得しました。しかし福祉事務所等のデスクワークよりも、人と人が直接ふれあえ、高齢者が笑ってくれる雰囲気が好きで、福祉施設勤務を希望したそうです。

年間を通し、プランターに野菜を栽培して、高齢者の方と世話をする喜び、収穫の喜びを分かち合っています。高齢者の方も今は施設の世話になっていますが、野菜の世話をする事で、再び喜びを感じているようで、顔の表情も明るくなってきているようです。

中村さんの仕事は、通常の介護の他に、毎週水曜日、高齢者と共に園芸活動をおこなっています。これは園芸療法のひとつで、「とちぎいやしの園芸療法研究会」のボランティアの人たちの協力で、

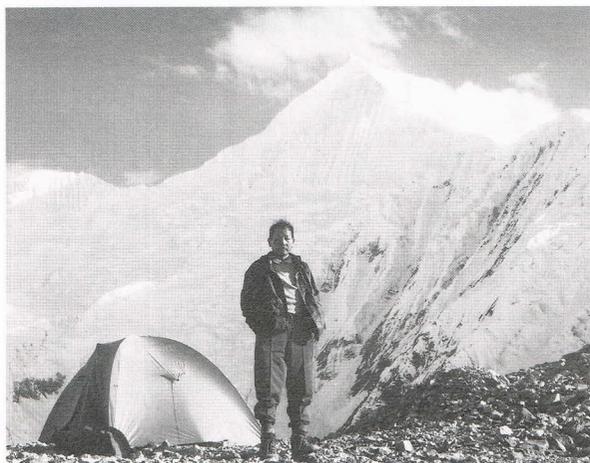
将来は、まだ日本では確立されていない「園芸療法士」の国家資格を取得して、中村さんを見れば安心できる。ような介護をしたいと言っています。趣味はもちろん園芸で、自宅で育てた苗を近所に配り、きれいな花を咲かせてもらえるのがなにより楽しみだという、心優しい一面があります。

また栃木県では園芸療法を取り入れている施設が5施設と少なく、園芸療法研究会では園芸の好きなボランティアの方を募集していますので、興味のある方は、ぜひ中村さんまでご連絡下さい。

# とっておきの

## 名人

30



カラコルム山脈を背にして

今年7月、ヒマラヤのカラコルム山脈ガツシャーブルムII峰(8,035m)を、栃木県南地区山岳協議会登山隊が見事登頂に成功しました。糸川さんはこの隊の登攀隊長として参加しました。糸川さんが登山を始めたのは、高校生の頃で、高校の山岳部に所属しインターハイなどに出場しました。また、社会人になってからは宮崎国体などに参加しています。いままでに登った山は、国内では谷川岳、穂高、剣岳など、国外では、アラスカのマッキンレー、中国のムスタング、カシミールのヌンなど数知れませんが、今回のガツシャーブルムII峰登山は準備に二年間を要しましたが、

力を十分に発揮でき、また天候にも恵まれ、通常30日〜40日かかる登山も約17日間と、順調に進んだそうです。

隊員の中には高度順化ができません登頂を果たすことができなかった人もいたそうですが、登攀隊長として、隊員の体調にも気を使い、また山を登っているときも、降りる時の事を考えながら行動したそうです。

ガツシャーブルムII峰は、パキスタンと中国の国境付近で、国際情勢が悪化しつつあるなかではありましたが、無事8月に帰国し、家族みんなで登頂を喜んでいるそうです。

## ヒマラヤカラコルム山脈

### 8000メートルを極める

あきら 助谷 糸川 章さん

### 冬の時間

南北に長く、複雑な地形の日本では、冬の訪れにも時間差があります。北海道や東北地方では、十月の中ごろになると初霜や初氷が観測され、そろそろ冬が近いことがうかがわれます。

十一月に入ると、西高東低のいわゆる冬型気圧配置が現れるようになり、比較的温暖な地方からも木枯らしの便りが届き始めます。

暖房器具が欲しくなるのは、一般的に朝の最低気温が8℃に下がるころからといわれます。東京を例にとると、最低気温の平均が8℃ぐらになるのは十一月の二十日過ぎ。昭和の中ごろは十一月三、四日には8℃になっていたといえますから、やはり温暖化は進んでいるようです。十一月も下旬になると、ストーブやこたつの準備をしたり、暖かいコートやマフラーなどの防寒着を取り出したりと、冬支度も本格的に。雪の

## 冬支度

多い地方では、草木などをわらやむしろで覆う雪囲いや、木の枝をつり上げる雪吊りの用意をして雪害に備えます。自動車タイヤにスタッドレスタイヤにはきかえるのも、雪国ならではの冬支度です。冬に備えての漬物づくりも盛んに行われます。東北地方では農山村地域を中心に、今でも自家製の漬物を作る家庭が多く、春まで食べるのに十分なだけの漬物の仕込みをするこの時期は大忙しです。信州では、野沢菜漬けにする菜を洗う光景があちこちで見られます。冬の訪れを実感させる風物詩です。



# 平成13年度明るい選挙啓発ポスターコンクール

## 県審査(第二次審査)で鯉沼悟史君他14名が入賞

明るい選挙の啓発運動の一助とするため、全国の児童生徒のみなさんを対象とした「第53回明るい選挙啓発ポスターコンクール」が行われました。

県内の小・中・高生から総数3,088名の作品が寄せられ、第一次審査(市町村単位)を通過した839名が第二次審査(県)に出品されました。

本町においても168名にのぼる作品の応募があり、その中から優秀作品として、第二次審査推薦作品20名、下都賀郡町村選挙管理委員会連合会入選作品5名が選ばれました。

第二次審査の結果、本町では鯉沼悟史君(壬生小学校六年)の作品が優秀賞に輝いたほか、入選に7名、佳作に7名が選ばれ、全部で15名が、賞に入るすばらしい成績を上げました。

審査結果は、次のとおりです。

### ◎第二次審査(県)

#### 優秀賞

鯉沼 悟史(壬生小6年)

#### 入選

根岸 辰徳(壬生東小4年)

神尾 玲菜(壬生東小4年)

益田久美子(稲葉小6年)

山口 祥子(羽生田小6年)

斉藤 詩織(壬生北小5年)

八木澤直子(壬生中1年)

林 陽子(壬生中2年)

#### 佳作

奥村 哲平(睦小6年)

大島 里香(稲葉小5年)

神永紗緒里(稲葉小6年)

山崎恵里子(壬生中1年)

山口奈通季(壬生中1年)

山崎亜希子(壬生中3年)

松本 茜(南犬飼中1年)

### ◎下都賀郡町村選挙管理委員会連合会入選

山田 和希(壬生東小4年)

早乙女 卓(稲葉小4年)

松本 悠里(安塚小5年)

岡部 真理(壬生中2年)

入江 有紀(壬生中3年)

### ◎第一次審査(町)入選

福田 成美(壬生小6年)

大栗 笑子(壬生東小6年)

### 第二次審査優秀賞作品



壬生小学校  
6年  
鯉沼 悟史君

### まさかに備える消火器。古くなったものは取り替えを！

万が一、火災が発生したときに重要なのは初期消火活動。そのために一家に一つは消火器を備え、使い方をしっかりマスターしておきたいものです。いざというとき、消火器を安全に使うためには、消火器を日ごろから点検しておくことも大切です。消火器が腐食・変形したりしていると、使用時に破裂して、人身事故に至ってしまう場合があるからです。

●消火器に次のような異常がないかをチェックしましょう。

- ◇容器やキャップに腐食やさび、変形はないか
- ◇ホースにひび割れはないか
- ◇腐食やさび、変形、ひび割れなどの異常がある消火器は、使用しないで、専門業者に処分を依頼しましょう。



# 壬生町ファミリア体育祭 スポーツ振興功労者を表彰



表彰を受けるスポーツ功労者の皆さん

二ノ宮雅宏

(平成13年度全国高等学校総合体育大会剣道競技団体の部 準優勝)

疋田拓也

(平成13年度全日本選抜レスリング選手権大会グレコローマン85kg級第2位)

宮本直子

(第51回国民体育大会秋季大会)

ソフトボール優勝)

鯉沼邦彦・生井一臣

(第43回全日本銃剣道優勝大会団体第3位)

半澤利幸

(第35回全国障害者スポーツ大会砲丸投金メダル/100m銅メダル)

木野内悠介

(平成12年度関東高等学校剣道大会男子個人第3位)

塩沢 弘・毛塚重徳・長尾英俊・

伊藤仁一・佐藤浩志・渡辺好充・

井上正人・小野崎明・海老沼征子・

石島千鶴子

(ソフトボール協会の運営等に尽力)

中田洋子・倉井満江・寺崎春江

(婦人バレーボール協会の運営等に尽力)

荒川芳久  
(平成13年度JOCカップジュニアレスリング選手権大会54kg級第3位)

# スポーツ

— 結 果 —

## 栃木県スポーツ大会で健闘 町婦人バレーボール



加藤 惲・山川好雄

(剣道の普及・発展等に尽力)

清水敏男・豊田 進・大橋良平

(野球協会の運営等に尽力)

平成13年度文部科学大臣表彰  
壬生町アマチュアレスリング  
協会 (社会体育優良団体)



九輪チームのママさん

9月30日清原体育館にて、栃木県スポーツ大会が開催され、婦人バレーボール競技に壬生町を代表して、九輪チームが出場しました。町村対抗の部で、一試合、二試合

と順調に勝ち進みました。決勝戦では苦戦を強いられ、善戦しましたが、昨年の優勝チームを突破することができず、惜しくも準優勝の成績で終わりました。肌寒い一日でしたが、心地よい汗を流してきました。

また、壬生町婦人バレーボール協会では、愛好者を増やしたくない、今年度末までに、地域のお母さん達にボールに触れて楽しんでもらうレクレーションを予定しています。自治会、また学校区のお母さん達で参加していただきたいと思っています。

## 第17回壬生町ナイターサッカー大会

(10月4日～5日、9日 町総合運動場 8チーム参加)



優勝の壬生FCチーム

— 成 績 —

- 優 勝 壬生FC
- 準優勝 睦FC
- 第3位 FC. FortySix
- MVP 津村成則 (壬生FC)
- 一倉陽介 (睦FC)

# まちのわだい



## 女性ドライバークラブが 交通安全を呼びかける

壬生町女性ドライバークラブ主催の第8回高齢者交通安全のつどいが、9月27日嘉陽が丘ふれあい広場において開催され、町内（壬生地区）老人クラブの皆さん約130人が参加しました。

つどいでは、最近の高齢者の交通事故死者増加を受けて、栃木警察署壬生交番宮下所長から『高齢者に対する交通事故防止対策』の講話があり、「歩行者もドライバーも、守るべきことは守る」、「夜間などは、光るものや白いものを多く活用する」、「自分の健康状態を把握して行動する」など指導を受けました。

講話の後、女性ドライバークラブ会員による日舞が披露され、楽しみながら交通安全を学びました。

また、午後には、西高野歩道橋付近とおもちゃの町交番前の2ヶ所で、ドライバーにシートベルト着用などを呼びかける街頭広報を行いました。



街頭広報

壬生交番所長の講話

## 救える命をあなたの手で 「空白の7分間」普通救命講習

安塚コミュニティ部会（はなわただもり花輪直衛会長）では、万一の場合に、救急車が来るまでに行う応急手当の技術を学ぶ普通救命講習会を10月2日、安塚地区コミュニティ会館で行いました。

26人の会員が参加した講習会では、石橋地区消防組合安塚分遣所職員と壬生分署の救急救命士が、応急手当の重要性や必要性の講話をした後、人工呼吸や心臓蘇生法などを指導しました。

※消防署では普通救命講習を常時受け付けていますので個人・団体を問わずお問い合わせください。受講料は無料です。

石橋地区消防組合 救急救助係 ☎0285-53-6167



人形を使つての講習会

## 壬生町農業の活性化を考える 初めての農政フォーラム

21世紀の農業のあり方を考えようとする初めての農政フォーラムが10月5日、中央公民館で開かれ、消費者団体や農協関係者など約350人が参加しました。

基調講演では、県農業会議事務局長の川又康之亮氏が、「どうする どうなる 地域おこし」と題し、農業基本法や認定農業者制度についての説明や、岩手県の山村が、町おこしに成功した事例などをおもしろおかしく講演。その後のパネルディスカッションでは、「考えよう 壬生町農業の活性化」と題し、町消費者友の会の栗原芳子会長、町認定農業者協議会の中村正会長、JA下野の篠崎組合長、清水町長、葭葉町議会議長、広田下都賀農政事務所長らがパネリストとなり、それぞれの立場から町農業のあり方について考えを発表しました。

また、来場者を交えての質疑応答では、「地元の野菜を、地元で消費できるよう取り組んでもらいたい」、「無農薬野菜と有機野菜の表示の基準はどうなっているのか」など、積極的な質問がありました。



各パネラーがそれぞれ意見を発表

## 犯罪や非行のない社会をめざして 県更生保護婦人連盟が研修会



壬生町の会員が討議結果を発表

婦人あるいは母親という立場から、更生保護事業に協力し、犯罪や非行のない明るい社会を実現しよう—と活動している栃木県更生保護婦人連盟の平成13年度ブロック別研修が、10月11日壬生中央公民館中ホールで開催されました。

中央第一ブロックの研修には、本町をはじめ宇都宮市、河内町、芳賀地区など1市5町1地区の更生保護婦人会から会員110名が参加しました。

最初に行われた講話では、宇都宮保護観察所の笠原和男所長から「更生保護—思いつくまに」と題して、法務省に入省してから、刑務所での仕事や出入国管理の仕事に携わったことなど、自分の体験に基づくお話があり、参加者達は、熱心に耳を傾けていました。また、続いてのグループ討議では、「子育て支援活動の今後の展開」と「更生保護婦人会活動の充実・活性化」の二つのテーマについて、10グループに分かれて話し合いがもたれ、それぞれのグループの代表が討議結果を発表しました。

## 休耕田に花 下稲葉で花祭り

都市と農村の交流と休耕田の有効利用を目的に、下稲葉花祭り実行委員会主催の「コスモス街道花祭り」が、10月21日に行われました。この日は天気にも恵まれ、3haの休耕田には約5百万本のコスモスが、ピンクや白、赤い花を咲かせていました。

会場では、お囃子の披露や、米のすくい取りのほか、苗木などの無料配布、焼きそばや鮎の塩焼き、焼き芋などの模擬店などが建ち並び、5千人もの家族連れで賑わいました。



緑の募金（苗木無料配布）に行列が

なかなか  
めげないぞ



## アグリメイトクラブ活動で サツマイモを収穫

今年5月にアグリメイトクラブ活動で植え付けたサツマイモが、立派に育ち、秋晴れの10月20日、壬生東小生徒により芋ほりが行われました。この日は、下都賀農業振興事務所職員や、東小PTA、地域の有志の皆さん、植え付けてからの農園管理をしてきていた地元農業委員の篠原富太郎さんらが駆け付け、収穫を喜びました。

また東小では「東小わくわく祭り」が開催されており、有志による焼き芋の試食や収穫したサツマイモの重量コンテストなどが行われました。

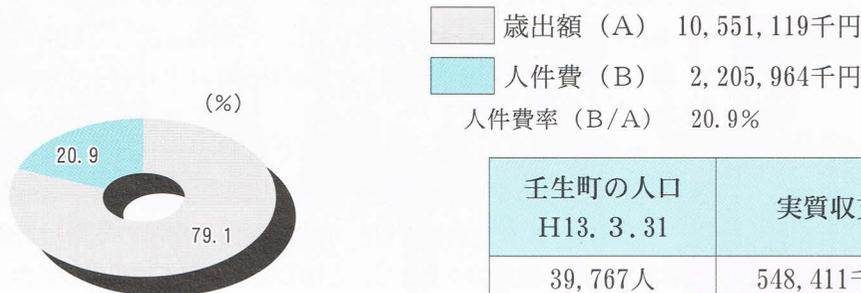


重量コンテストで上位をめざせ

# 町職員給与等のあらまし

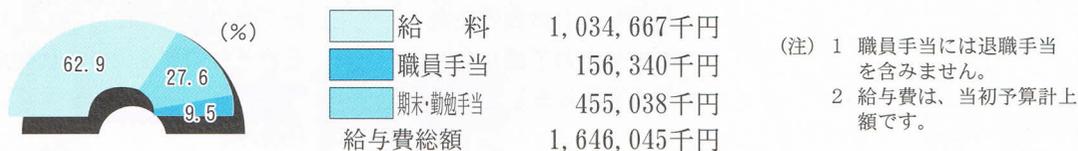
壬生町の職員の給与は、その職務と責任に応じて、国や他の地方公共団体や、民間企業の給与などの実情を考慮し、議会の議決を経て条例で定められています。そのあらましについてお知らせします。

## (1) 人件費の状況 (平成12年度普通会計決算)



(注) 1 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等が含まれています。  
2 普通会計とは、一般会計と奨学資金特別会計を合算したものです。

## (2) 職員給与費の状況 (平成13年度一般会計予算)



## (3) 職員の平均給料月額と平均年齢

(平成13年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	350,200円	41.3歳
技能労務職	236,700円	48.6歳

(注) 1 一般行政職とは、事務職員と技術職員等です。  
2 技能労務職とは、自動車運転手、用務員及び調理員等です。

## (4) 職員の初任給

(平成13年4月1日現在)

区 分	学 歴	支 給 額
一般行政職	大学卒	174,400円
	高校卒	146,500円
技能労務職	高校卒	139,000円

(注) 一般行政職には行政職給料表が、技能労務職には技能労務職給料表が適用され、異なった給与体系になっています。

## (5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成13年4月1日現在)

区 分	学 歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	286,300円	346,500円	394,300円
	高校卒	— 円	302,900円	353,800円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

## (6) 一般行政職の級別職員数

(平成13年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	計
標準的な職務内容	主 事	主 事	主 任	主 査	係 長 主 査 主 査	課 長 副 主 幹 主 査	課 長 主 幹	部 長 参 事 課 長	
職員数	0人	15人	28人	21人	34人	35人	41人	15人	189人
構成比	0%	7.9%	14.9%	11.1%	18.0%	18.5%	21.7%	7.9%	100%

## (7) 扶養・住居・通勤手当

(平成13年4月1日)

区 分		支 給 額
扶養手当 (月額)	配 偶 者	16,000円
	第2子まで	6,000円
	そ の 他	3,000円
16歳から22歳の子1人につき5,000円加算		
住居手当 (月額)	借 家	家賃に応じ27,000円以内
	持 家	2,500円
通勤手当 (月額)	交通機関利用者	運賃相当額
	自家用車等利用者	2,000円～20,900円
	全額支給限度額	50,000円

## (8) 特殊勤務・時間外勤務手当

(平成12年度決算)

特 殊 勤 務 手 当		時 間 外 勤 務 手 当	
職員全体に占める手当 支給職員の割合	11.6%	支 給 総 額	64,860千円
支給対象職員1人当たり 平均支給年額	61千円		
手 当 数	11	職員1人当たり 支 給 年 額	238千円

## (9) 期末・勤勉手当

(賞与)

平成12年度 支給割合	期 末	勤 勉
6 月 期	1.45月分	0.6月分
12 月 期	1.60月分	0.55月分
3 月 期	0.55月分	—
計	3.60月分	1.15月分

- (注) 1 職制上の段階、職務の級等による加算措置があります。  
2 支給割合は国と同じです。

## (10) 退職手当

(平成13年4月1日現在)

区 分		自 己 都 合	勸 奨 ・ 定 年
支 給 率	勤 続 20 年	21.0月分	28.875月分
	勤 続 25 年	33.75月分	44.55月分
	勤 続 35 年	47.5月分	62.7月分
	最 高 限 度	60.0月分	62.7月分
そ の 他 の 加 算 措 置		定年前早期退職特別措置 (2%～20%加算)	

(注) 支給割合は国と同じです。

## (11) 特別職の報酬等

(平成13年4月1日現在)

区 分	町 長	助 役	収 入 役	区 分	議 長	副 議 長	議 員
給料月額	850,000円	700,000円	665,000円	報酬月額	400,000円	335,000円	300,000円
期末手当	平成12年度支給割合4.75月分			期末手当	平成12年度支給割合3.60月分		

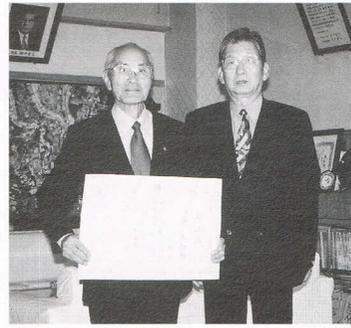
## 町職員定員管理等の状況

部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区 分		職 員 数 (人)			対前年比増減数 (人)			主 な 増 減 理 由
部 門		平成11年	平成12年	平成13年	平成11年	平成12年	平成13年	
一般行政 部 門	議 会	3	3	3	—	—	—	出張所の欠員補充・広域市町間の職員交流事業 調整(介護保険事業) 調整(介護保険事業)
	総務企画	53	52	55	△2	△1	3	
	税 務	16	17	15	1	1	△2	
	民 生	63	58	53	3	△5	△5	
	衛 生	21	22	22	△3	1	—	
	労働	1	1	1	△1	—	—	
	農林水産	14	13	13	—	△1	—	
	商 工	5	5	5	△1	—	—	
	土 木	35	36	30	△1	1	△6	
	小 計	211	207	197	△4	△4	△10	
特別行政 部 門	教 育	66	68	72	2	2	4	調理員の補充
	小 計	66	68	72	2	2	4	
普通会計計		277	275	269	△2	△2	△6	
公営企業等 会計部門	水 道	11	11	11	—	—	—	調整(介護保険事業)
	下 水 道	9	10	10	△1	1	—	
	そ の 他	8	8	16	—	—	8	
	小 計	28	29	37	△1	1	8	
合 計		305	304	306	△3	△1	2	

(注) 職員数は一般職に属する職員数(教育長を含む)で、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

# 「あしたの日本を創る運動全国大会」で 睦地区コミュニティ・沖春雄さんが受賞



受賞された沖春雄さん（左）

「第15回あしたの日本を創る運動全国大会」が、10月4日に東京虎ノ門で行われ、睦地区コミュニティ推進協議会相談役の沖春雄さんが、この運動の推進功労者として、あしたの日本を創る協会会長賞を受賞しました。

沖さんは、昭和53年5月から睦

地区コミュニティ推進協議会の初代会長を、平成元年から現在まで同協議会の相談役を務めています。また、昭和60年4月からは、栃木県コミュニティ協会研究委員として活躍されており、積極的なコミュニティ活動推進が認められ、今回の受賞となりました。

## 渡辺光喜氏が 人権擁護委員に再委嘱



上新町の渡辺光喜氏が、法務大臣から10月1日付けで人権擁護委員に再委嘱されました。

人権擁護委員は、人権に関する問題の相談に応じています。

本町には、渡辺氏のほか5名の方が活躍されています。相談は無料です。手続きはいりませ

### 人権擁護委員

氏名	住所	電話番号
中嶋文一郎 <small>ぶんいちろう</small>	下稲葉871	82-5808
大森 忠 <small>あつし</small>	通町3-12	82-2033
高橋 弘行 <small>ひろゆき</small>	中央町10-27	82-4614
碓氷 侑男 <small>いっくお</small>	上田1424-1	86-0003
石崎 典子 <small>みちこ</small>	壬生丁112-1	82-2475
渡辺 光喜 <small>こうき</small>	大師町11-17	82-0811

ん。また、相談の内容についての秘密は厳守されます。

お気軽にご相談ください。

## 平成13年度地価調査 土地の標準価格を公表

栃木県知事から9月20日付けで平成13年度地価調査基準値の標準価格が公表されました。

これは、国土利用計画法に基づいて、県知事が7月1日を基準日として調査したものです。この価格が民間の土地取引の目安となり、公共事業の用地取得の基準になります。

閲覧希望の方は、町総務部企画財政課へお越しください。

■調査基準日  
平成13年7月1日

■基準値の価格  
1平方メートル当たりの価格

### 第1種中高層住居専用地域

表町1928番2  
〈表町11-46〉

52,800円

### 第1種低層住居専用地域

▼壬生丁字六美117番17  
64,000円

▼緑町1丁目1022番24  
〈緑町1-4-11〉  
84,600円

### 第1種住居地域

▼至宝3丁目48番25  
〈至宝3-4-6〉  
65,400円

▼中央町327番3  
〈中央町2-15〉  
67,000円

### 近隣商業地域

▼安塚字宿内1928番 外2筆  
23,800円

▼緑町2丁目1022番170  
〈緑町2-5-6〉  
119,000円

### 市街化調整区域

▼中央町1304番2  
〈中央町6-46〉  
96,400円

▼羽生田字前川原2346番4  
外1筆  
18,300円

▼下稲葉字釜ヶ淵64番1 外4筆  
14,400円

# 高齢者の方の住まい探しを応援します!!

高齢者の方が入居可能な賃貸住宅情報を提供する『高齢者円滑入居賃貸住宅の登録・閲覧制度』がスタート  
登録された住宅を対象とする『家賃債務保証制度』

<p>高齢者の方が安心・円滑に入居できる賃貸住宅の情報を広く入手できるようになります。</p>		<p>家賃債務保証制度が高齢者の方の入居をバックアップ！登録住宅の貸主、入居を希望する高齢者が利用できる制度です。</p>	
登 録	閲 覧	貸主側が最初に行う手続き	保証利用希望の際の手続き
<p>■賃貸住宅の貸主は、都道府県知事又は各都道府県の指定登録機関に、高齢者の方が安心・円滑に入居できる賃貸住宅（高齢者円滑入居賃貸住宅）の登録を申請することができます。</p> 	<p>■登録情報は、都道府県又は都道府県の指定登録機関の窓口及びそのホームページで、誰でも見ることができます。</p> <p>■また、高齢者居住支援センターのホームページを見ることによって、全国の登録情報の閲覧も可能です。</p> 	<p>■高齢者居住支援センターと基本約定を締結していただきます。</p> 	<p>■入居申込みの際に、同時に、高齢者居住支援センターに家賃債務保証の申込みをしていただきます。</p> <p>■高齢者居住支援センターが月額家賃（共益費、管理費を含む）の6ヶ月を限度に家賃の支払債務を保証いたします。</p> <p>■月額家賃の35%に相当する額を、2年間分の保証料としてお支払いいただきます。</p>

	国民年金	個人年金
しくみ	世代間の助け合いにより公平に年金を支給する国の社会保障制度の一つです。	個人が任意に契約し、老後に受け取る一種の貯蓄です。
運 営	国	生命保険会社など
保 険 料	1ヶ月 13,300円	個人が契約した額
年 金 の 財 源	年金額の3分の1を国が負担、3分の2を保険料とその運用利息でまかっています。	加入者の掛金とその運用利息でまかっています。
年金額の引き上げ	物価変動に応じて年金額がスライドするため、年金の価値が保障されます。(完全自動物価スライド制)	契約時の年金額のため、物価が上昇すると実質価値が下がる傾向があります。
税 控 除	納めた保険料は「社会保険料控除」として金額控除され、受け取る年金には「公的年金等控除」があります。	納めた保険料は最高5万円までの控除です。受け取る年金には税の控除がなく全額課税対象になります。
事 務 費	全額国が負担します。	加入者の掛金でまかいます。

## 国民年金 あれこれ

### ここが違う！ 国民年金と個人年金

国民年金は、国の社会保障制度のひとつで、20歳以上60歳未満のすべての人に加入が義務づけられた制度です。個人が任意で加入し、貯蓄的な性格をもつ個人年金とは同じ年金でも性格や役割が異なります。

そこで、国民年金と個人年金の違いを考えてみましょう。

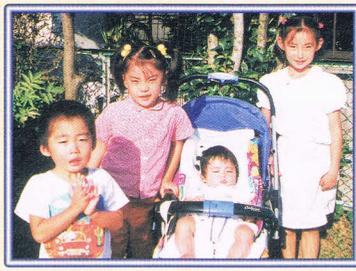
# すこやかベビー・ご家族紹介

町では、第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」を交付しています。

※支援金の受給要件、申請方法等は、町福祉課児童福祉係（☎81-1831）へお問い合わせください。



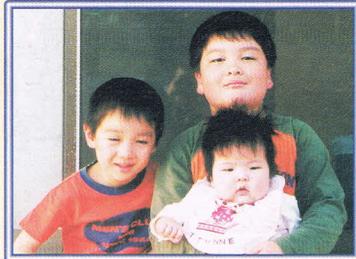
大久保あゆみちゃんご兄弟（幸町4丁目）



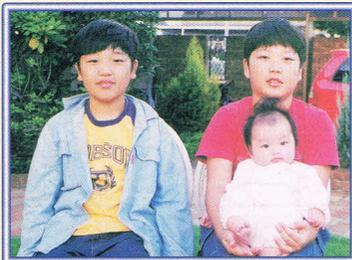
石原 秀斗ちゃんご兄弟（六美町北部）



渡邊真菜美ちゃんご兄弟（落合）



田中 瑠菜ちゃんご兄弟（六美町北部）



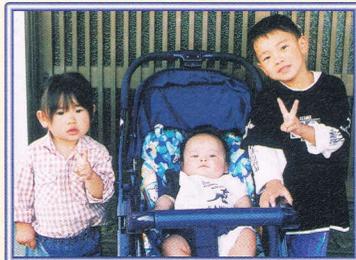
小倉 早織ちゃんご兄弟（万町）



近藤めぐみちゃんご家族（安塚中央）



青木 大樹ちゃんご家族（落合）



荒川 友秀ちゃんご兄弟（下町）

# 私の作品



羽生田小学校5年  
吉田 冬志樹



ぼくの写真立て（紙粘土）



羽生田小学校3年  
山口 諒子



動物とお花畑

## まちのうごき

11月1日現在

総人口 40,008 人 (2)  
男 19,569 人 (3)  
女 20,439 人 (Δ1)  
世帯数 13,027世帯 (55)  
( )内は前月比

## 12月の納税等

- 固定資産税・都市計画税(3期)
  - 国民健康保険税(6期)
  - 介護保険料(普通徴収)(6期)
  - 国民年金(12月分)
- 納期限 12月25日

### ◆ 社会福祉協議会へ

(○)数字は寄付回数

（株）南環境様 33 2万円

壬生町文化協会歌謡部様 11 1万4千64円

羽生田えのきの会様 11 6千895円

